

平成 24 年度生体超分子複合体構造解析ビームライン (大阪大学蛋白質研究所) 共同利用研究課題募集要項

大阪大学蛋白質研究所では、SPring-8 に設置した生体超分子複合体構造解析用ビームライン BL44XU の共同利用研究課題の募集を下記の通りに行います。

1. ビームラインの概要

本ビームラインは、蛋白質複合体、蛋白質核酸複合体、ウイルスなどの生体超分子複合体を中心として、生体内で機能している状態での生体分子あるいは生体分子複合体を対象とした構造解析を行い、その機能を解明していくことを目的として設置されています。

詳細に関しては、WWW 上で公開していますので参照してください。

(<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/rcsfp/supracryst/BL44XU/BL44XU.html>)

2. 応募資格

国公立大学及び国公立研究機関、並びにこれに準ずる機関の研究者

3. 研究期間

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までの 1 年間

4. 応募方法

応募書類：所定の申請書 正本 1 部 写 1 部

* 申請書および本募集要項は、蛋白研の web サイト (公募・募集のページ)

(<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/jpn/applications/applications/>) から入手できます。

提出期限：平成 23 年 12 月 19 日 (月) [必着]

提出先：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 3- 2

大阪大学蛋白質研究所 共同利用係

Tel. 06-6879-8596

* 「ビームライン共同利用研究課題申請書在中」と朱書きし、簡易書留で送付してください。

5. 採 否

採否は、蛋白質研究所専門委員会において決定後、平成 24 年 3 月下旬頃に所属機関の長を通じて、申請者へ通知します。

6. 成果の報告

課題終了時に、その研究状況および成果を記載した利用実験報告書を提出するとともに、課題実施期終了後 3 年以内に査読付き論文または SPring-8 利用成果集にて成果を公開してください。また、本課題で得られた成果に基づいて学術論文として出版された場合は、本ビームラインを利用したことを(例)のように明記し、その別刷り 1 部を提出するとともに、SPring-8 の研究成果データベースに登録してください。

(例) This work was performed using a synchrotron beamline BL44XU at SPring-8 under the Cooperative Research Program of Institute for Protein Research, Osaka University.

7. その他

- ① 上記「1. ビームラインの概要」の設置目的に沿った課題を優先的に採択します。申請にあたっては、試料に関する予備的な研究 (格子定数の決定など) が行われていることを必要としませんが、少なくとも結晶化に向けてのサンプル調製あるいは予備実験を開始していることが望まれます。
- ② 本実験課題が採択された場合、実験責任者は、大阪大学蛋白質研究所共同研究員になっていただきます。共同研究員として旅費の支給を希望される方は、申請書の該当する欄に記入してください。
- ③ 緊急で実験を希望される場合には、提出期限以降でも受け付けることがありますので、蛋白質研究所共同利用係に連絡してください。

8. 問い合わせ先

大阪大学蛋白質研究所附属プロテオミクス総合研究センター 中川敦史

Tel: 06-6879-8635 Fax: 06-6879-4313 e-mail: bladmin@protein.osaka-u.ac.jp